

報道機関各位

令和5年度箕輪町功労者表彰 受賞者について

11月3日（金）の箕輪町功労者表彰式の受賞者が決定しましたのでお知らせします。

松本五郎氏（地方自治振興功労）
木村英雄氏（地方自治振興功労）
北澤俊雄氏（社会福祉功労）
白鳥一利氏（地方自治振興功労）以上4名です。
功績等詳細については、別添のとおりです。

添付資料 有 無



じゃらんnet

「全国のおすすめ紅葉ス
ポットランキング2022」で
もみじ湖が3年連続**全国1位**
に選ばれました！！

総務課 人事係
（課長）毛利 岳夫（担当）清水ちふ美
電話：0265-79-3144（内線）1111
FAX：0265-79-0230
E-mail：soumu@town.minowa.lg.jp

令和5年度 箕輪町功勞者表彰 受賞者

(年齢順)

松 本 五 郎 氏 (地方自治振興功勞)

木 村 英 雄 氏 (地方自治振興功勞)

北 澤 俊 雄 氏 (社会福祉功勞)

白 鳥 一 利 氏 (地方自治振興功勞)

功 績 概 要

○松本 五郎 氏（地方自治振興功労）

昭和23年12月15日 74歳

平成23年4月、箕輪町議会議員に初当選以来、3期12年の長きにわたり町議会議員として、福祉文教常任委員会に一貫して所属し、特に障がい者福祉や介護保険、生活弱者対策などを中心に積極的に取り組み献身努力され、福祉行政の振興に貢献された。

平成27年5月から平成31年4月までの4年間は、議会広報特別委員会の副委員長、また、令和元年5月から令和3年4月までの2年間は、同特別委員会の委員長、また、令和3年4月から令和5年4月の2年間は、福祉文教常任委員会副委員長の要職にあり、豊富な経験と卓越した識見を遺憾なく発揮し、地方自治の発展と福祉の向上に貢献された。

○木村 英雄 氏（地方自治振興功労）

昭和24年6月20日 74歳

42年間勤められた箕輪町役場を定年退職後、平成23年4月、箕輪町議会議員に初当選以来、3期12年の長きにわたり議会活動に専心精励し、地方自治の確立に寄与した。

この間、議会においては総務産業常任委員会に所属し、議会活動活性化委員会副委員長、議会運営委員会委員長などを歴任し、平成27年5月から平成31年4月までの4年間は議長の重職を務め、豊富な経験と卓越した識見で政治手腕を遺憾なく発揮し、議会の代表として複雑多様化する地方行政に的確に対処し、信頼される町政確立に貢献された。

令和元年5月、箕輪町監査委員（議会選出）に就任して以来2年にわたり公正公平に厳しい姿勢で行政執行の監査指導を行い、確固たる政治信念のもと、町民からの要望、意見を町政に反映し、地方自治の進展と健全な議会運営に献身努力された。

また、箕輪町消防団第5分団副分団長、三日町保育園保護者会長、南小学校PTA会長、箕輪中学校PTA会長を歴任し、地域の振興に尽力した。

○北澤 俊雄 氏（社会福祉功労）

昭和24年10月5日 74歳

平成22年12月から令和4年11月までの4期12年にわたり、箕輪町民生委員・児童委員を務められた。この間、平成28年から3年間、同協議会副会長を、令和元年から3年間、同協議会会長として、地域福祉活動の推進に努められた。

急激な高齢化や新型コロナウイルス感染症の影響により、地域活動が低下した時期にあっても、毎月の定例会を継続し、委員の資質の向上に努め、一人暮らし高齢者等の訪問活動を積極的に行う等、地域福祉の向上に尽力された。

民生委員制度創設100周年を迎えた令和元年には、箕輪町ならではの活動強化方針「民生委員制度創設100周年活動強化方策」の策定を中心となっておこなった。

また、箕輪町社会福祉協議会理事、副会長として、地域福祉活動の推進やボランティア活動に尽力されるとともに、町総合福祉計画策定委員長、子ども・子育て審議会委員、町防災会議委員等、多岐にわたり町行政に関わり、共に生き支えあう町づくりのために貢献された。

○白鳥 一利 氏（地方自治振興功労）

昭和28年1月18日 70歳

40年余の長きに亘り、箕輪町事務吏員として、行政のあらゆる分野において卓抜した手腕を発揮され、町政の進展に多大に尽力をされた。

平成21年10月から2期8年間は、箕輪町副町長として、町職員として培った豊富な知識と経験を活かし、協働のまちづくり、安全・安心なまちづくり等の事業を積極的に推進し、第4次振興計画の実行を図った。

また、人口減少・少子高齢化による社会経済の情勢の変化により、大きく転換期を迎えた中において、第5次振興計画の実行を図るなど町の社会資本整備への寄与と地方自治の健全な進展に貢献された。